

不撓不屈

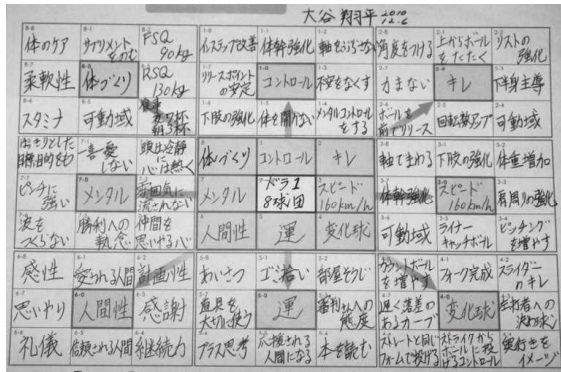
普天間中学校だより
第4号
令和3年7月9日

教育目標
平凡を非凡に努め、不撓不屈の精神で何事にも挑戦し、自己実現に向かう生徒の育成

夢を実現するための「二刀流」 サッカー準優勝 男子バスケット3位

日本時間の7月8日、エンゼルスの大谷翔平選手が32号ホームランを打ち、松井秀喜選手（ヤンキース）が記録した日本人最多本塁打を塗り替えた。（ヤフーニュースより）

大リーグという大舞台で世界の並み居る強豪を相手に、投打の二刀流として日々活躍している大谷翔平選手。しかし、彼の魅力はプレーだけに限ったことではありません。グラウンドに転がったバットを拾い、近づいてきたボールポイに持ち手の部分を向けて手渡す姿。また、四球となり一塁へ向かう際、落ちてくるゴミを拾い、自らのポケットに入れる姿など、彼のさりげない振る舞いに「すべての子どもに見てもらいたい偉大な模範」「一流の振る舞い」などと、全米で絶賛の声が寄せられています。



また、数年前、大谷選手のごとくが小学校5年生の道徳の教科書に載りました。その時の題名は「夢を実現するためには」というもので、小さい頃からの夢である「プロ野球選手になりたい」をどのように実現してきたかが語られています。そして、花巻東高校野球部で監督に勧められて作った本人自

筆の目標達成シート（上図参照）が掲載されています。そのシートをじっくり見ると、目標達成のために、スポーツに必要と思われる筋力アップや体力や技術力向上に関する項目が多くみられます。一方で、一見あまり関係なさそうな項目もあります。「あいさつ」「ゴミ拾い」「本読み」「感謝」「思いやり」「信頼される人間」「応援される人間」等です。プロ野球選手なのだから野球に集中すれば問題なさそうですが、彼にとってはそうではないようです。「野球の技術と人間性という二刀流がそろって初めて一流のプロ野球選手」そういう考え方が、現在の活躍を支えているのでしょうか。

大谷選手のように夢を叶えるために、技術を高めるだけでなく、日常の行動（あいさつやゴミ拾い、思いやり、感謝の気持ち、道具を大切に等）を目標設定に入れた「二刀流」に挑戦しましょう。

体育祭練習本格化

3年に1度の体育祭が1週間後の7月18日（日）に行われます。これに向け、4月から集団演技（全男の空手棒術、全女のダンス）の練習が始まり、6月からは学年競技（学級対抗リレー）、そして、今月からは全体練習と、本番に向け徐々に本格化し、それぞれの練習が熱を帯びてきました。

今年度の体育祭は、時間短縮・規模縮小という中で行います。さらに、緊急事態宣言の延長により無観客での開催となってしまいました。子ども達の勇姿を楽しみにしていた保護者の皆様には、大変心苦しいのですが、コロナ対応と熱中症対策の両方に気を配りながら実施します。ご理解・ご了承よろしくお願ひします。

地区夏季総体（続き）



臨時休校で中断されていた中頭地区中学校総合体育大会の続きが

7月4日（日）までに全て行われ、朗報が入ってきました。

【結果】
サッカー 準決勝○ 決勝×
男バスケット 3回戦○ 準決勝×
3位 県大会
女バスケット 9位決定2回戦×

県大会でも大活躍

6月26日（土）、県総体空手競技が先行開催され、女子団体組手で3位、女子個人組手で仲村充紀さんが3位に入賞し、九州大会（沖縄大会）への派遣が決まりました。また、7月3日（土）・4日（日）に行われた通信陸上競技大会でも、共通女子4×100mリレーの2位を始め、各種個人競技でたくさんの入賞者が出ました。おめでとうございます。

全国学力状況調査結果

5月27日（木）に行われた全国学力学習状況調査の速報が入ってきました。国語も数学も県平均を超え、無回答率も低く、良好な結果でした。3年生がコロナ禍でも、勉強をしっかりやりと頑張っている様子が見えます。今年度は、家庭学習帳を終えるペースも早く、普中生の今後の学力向上に期待です。

	県	中頭	普天間中
国語	56.4%	56.1%	60.6%(+4.2)
数学	51.4%	50.0%	51.7%(+1.7)